

# 「医療・介護」と「復興」と「農業」

気仙広域環境未来都市  
医療介護分野 現地コーディネーター 山村 友幸

# 気仙広域環境未来都市：2市1町の複合的連携を実現

住田町

林業  
バイオマス資源

コンパクトシティ

住居+医療介護  
住居+商業  
住居+教育 / 公共

メガソーラー

リチウムイオン  
電池工場

大船渡市

陸前高田市

メガソーラー

農業の復興  
植物工場

水産加工業の復興  
エネルギーマネジメント

至 気仙沼



# 幅広いプロジェクトと日本を代表する企業の参画

プロジェクト		コーディネーター	研究会参加企業
A	太陽光発電とエネルギー	宮田	東北電力、日立製作所、CTC、明電舎、オリックス、NEC、横河電機、社会システムデザイン
B	コンパクトシティと新交通システム	矢野	ホーマック、インデックスコンサルティング、日本自動車研究所、オリックス、NTT Docomo、CTC、横河電機、日立製作所、リマテック
C	農業・水産業の振興	乗松 田中	日立製作所、SCSK、前川製作所、横河電機、キューピー、社会システムデザイン、リマテック
D	木造住宅モデル開発	野本	インデックスコンサルティング、森林組合(*）、地元建設業者(*）、リマテック
E	医療・介護	山村	現地医療法人／社会福祉法人等(*）、横河電機、横河医療ソリューションズ、NTT Docomo、CTC、NEC、沖電気、社会システムデザイン

# 被災地における医療・介護と農業について

# 本日のまとめ

- ・岩手県南部では、農業の復興は、産業復興という観点では必ずしも優先順位の高いテーマではない
- ・農業は高齢者の就労場所としては重要
- ・高齢者の就労と健康寿命は相関しているようだが因果は明確ではない。なお、岩手は高齢者の就労率は高いが健康寿命は短い
- ・高齢者の居場所作り・メンタルケアの観点などから、家庭菜園の取組みが行われつつある
- ・単なる生産手段としてではなく、暮らしの豊かさ・人の交流・文化といった概念を含めて農業を考えると、農地があってそこで食べものを作るということは極めて重要
- ・研究者の方には、「農業に関する知識を教えてもらえること」「農業と暮らし/QOLに関する研究」をお願いしたい

# 雇用先としての農業は震災前に減少

## 気仙地域における業種別就業者数の推移

	平成12年(A)	平成22年(B)	増減(B-A)	増減に占める割合
農業	2,832	1,888	-944	13.7%
林業	224	275	51	-0.7%
漁業	2,630	2,052	-578	8.4%
鉱業	187	96	-91	1.3%
建設業	5,451	3,170	-2,281	33.0%
製造業	8,119	6,085	-2,034	29.4%
電気・ガス・熱供給・水道業	141	93	-48	0.7%
運輸・通信業	1,931	1,505	-426	6.2%
卸売・小売業, 飲食店	6,873	4,891	-1,982	28.7%
金融・保険業	556	444	-112	1.6%
不動産業	60	193	133	-1.9%
サービス業	8,697	10,136	1,439	-20.8%
公務	1,300	1,206	-94	1.4%
分類不能の産業	7	66	59	-0.9%
合計	39,008	32,100	-6,908	100.0%

# 農業は被災率も再開率も低い

農業経営体の被災と再開の状況(平成24年3月時点)

	農業経営体	被災者数	再開数	未再開数	被災率	再開率
気仙広域	1,715	270	50	220	15.7%	18.5%
大船渡市	396	60	20	40	15.2%	26.2%
陸前高田市	812	210	30	180	25.9%	12.0%
住田町	507	0	0	0	—	—

漁業経営体の被災と再開の状況(平成24年3月時点)

	漁業経営体	被災者数	再開数	未再開数	被災率	再開率
気仙広域	1,366	1,360	560	810	100.0%	41.2%
大船渡市	877	870	270	610	100.0%	30.7%
陸前高田市	489	490	290	200	100.0%	59.1%
住田町	0	0	0	0	—	—

自然農法などで頑張っている農家さんもいるが  
どちらかというと“地域の変わり者”という扱い



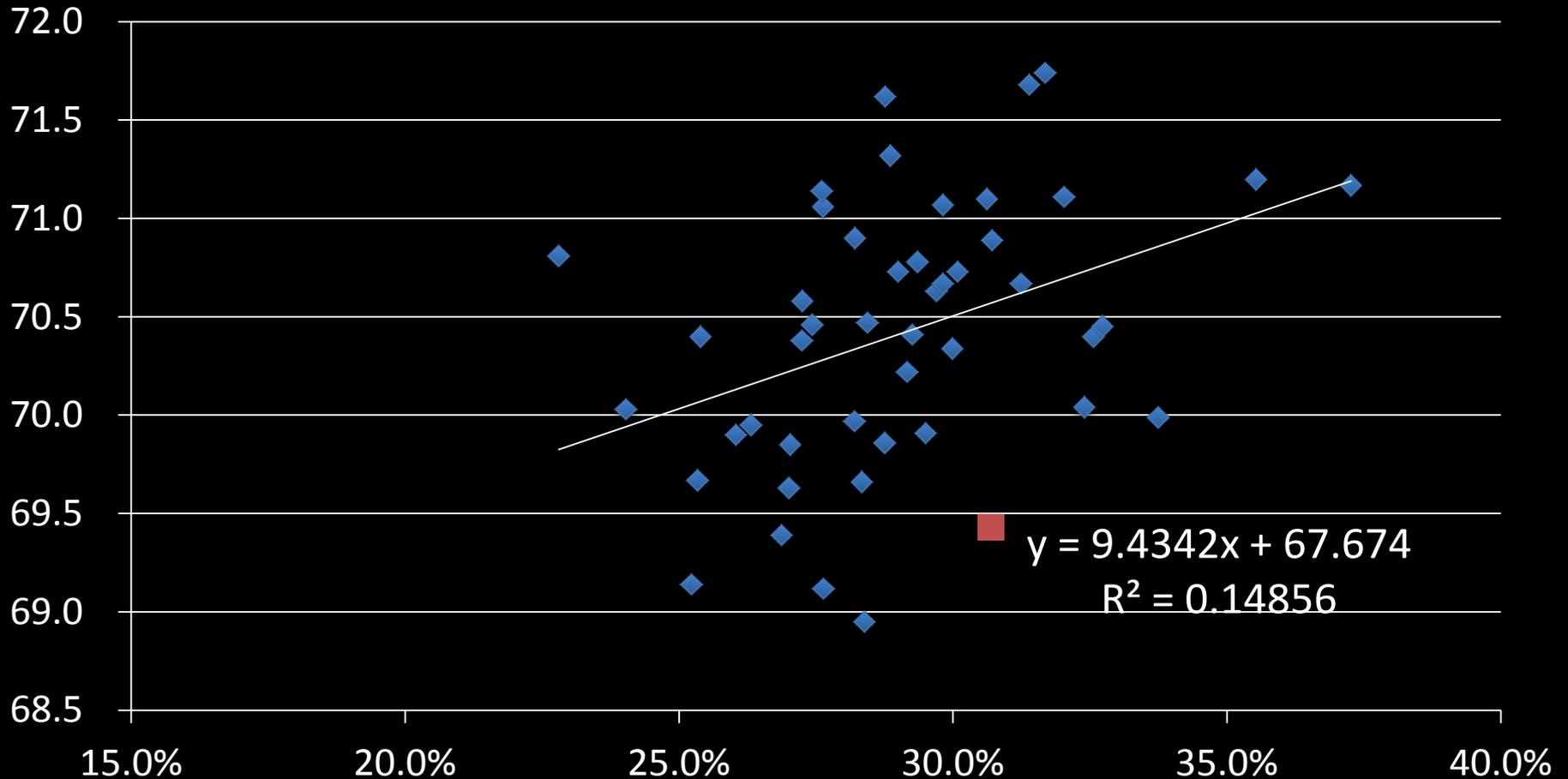
# 岩手県沿岸は、高齢者の就業率が低く、 農業への従事率も低い

## 高齢者の就業率と就業場所Top 5

		全国		岩手県		気仙広域	
		業種	就業率	業種	就業率	業種	就業率
全業種			20.4%		21.3%		19.3%
就業の多い業種	1	農業	3.5%	農業	9.2%	農業	4.6%
	2	卸売、小売業	3.1%	卸売、小売業	2.6%	漁業	3.2%
	3	製造業	2.2%	建設業	1.3%	卸売、小売業	3.0%
	4	他のサービス	1.8%	製造業	1.1%	製造業	1.6%
	5	建設業	1.4%	他のサービス	1.1%	建設業	1.4%

# 男性の健康寿命と高齢者就労率は相関している

65才以上の就労率と健康寿命の関係  
(日常生活に制限のない年数 男性 都道府県別)

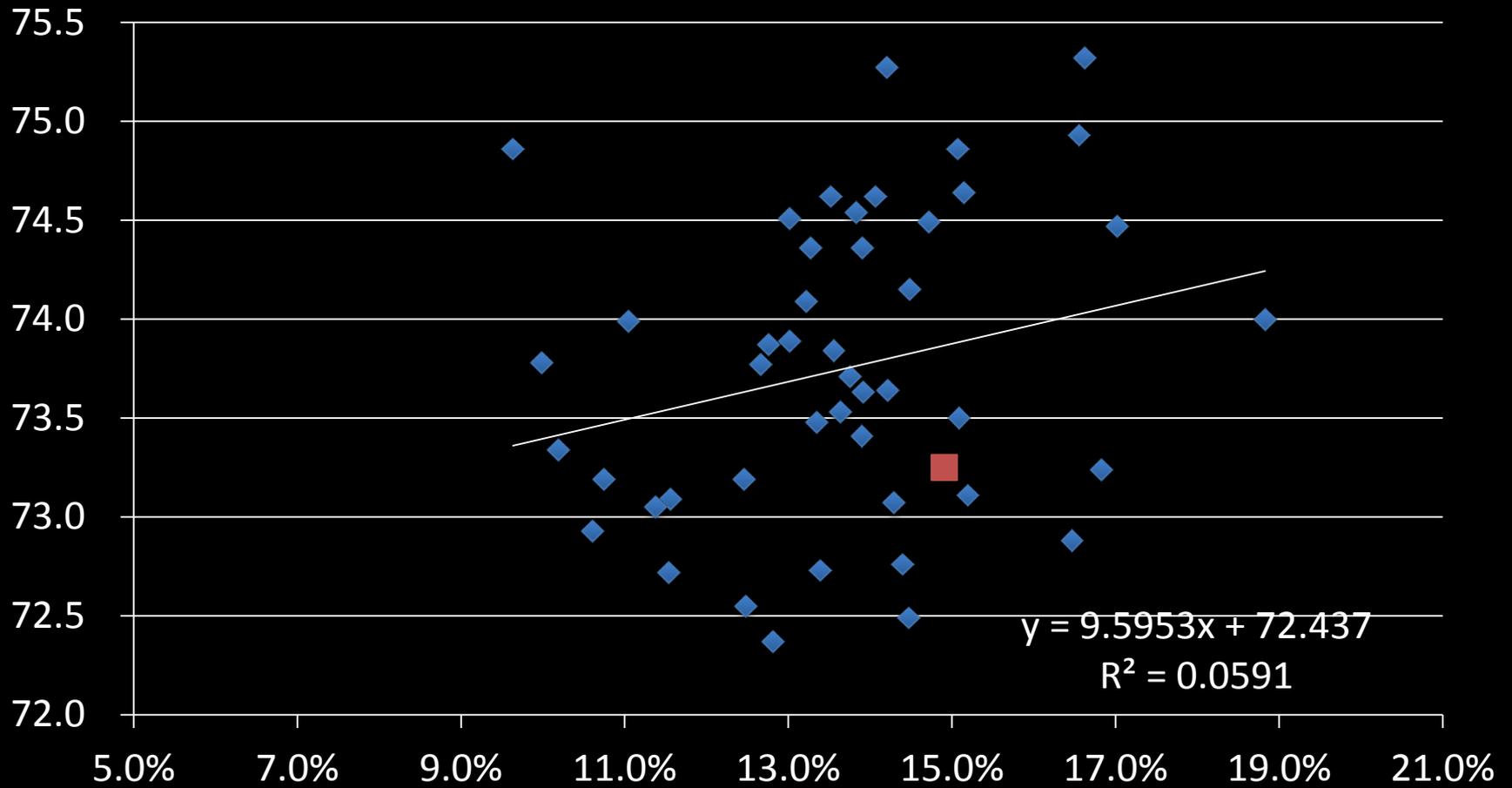


※: 横軸が65才以上の就労率、縦軸が年数、■は岩手県。

出所: 健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究、平成22年度国勢調査、東日本未来都市研究会

# 女性の健康寿命と高齢者就労率の相関は低い

## 65才以上の就労率と健康寿命の関係 (日常生活に制限のない年数 女性 都道府県別)



※: 横軸が65才以上の就労率、縦軸が年数、■は岩手県。

出所: 健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究、平成22年度国勢調査、東日本未来都市研究会

# 仮設住宅に併設された家庭菜園



# 各戸に農地が割り当て





認知症グループホームの  
家庭菜園



認知症グループホームでの  
収穫祭の様子



収穫祭・作付けなどには  
地域住民が参加



子どもの遊びの場にも

『自然と遊ぼう！！～野菜づくり』

開園式：GHりんご・つばき

H24. 7. 1 AM9:00~11:00

- 1. 開 会 入場記念  
 〇 子字の病院内科 通山医師 — 昨年10月～鹿児島から来た
- 2. 換 拶 学病医師. 村上 先生

3. 日程説明 入場記念

4. 自己紹介 入場記念

5. 野菜苗の植え付け作業

○ 作業手順の説明

(1) 『苗の種類』

・トマト ・ピーマン ・ナス ・キウリ ・オクラ ・ゴーヤ

(2) 耕起 (こうき) 作業 (耕運機の作業体験)

(3) 肥料散布 (さんぷ) ⇒ 『肥料の三要素』

N・P・K

(4) うね立て

(5) マルチかけ ⇒ 雑草・雑草除去

(6) 野菜苗の植え付け

(7) 支柱たて

鹿児島は鹿児島  
早稲田へ先遣地  
学を南の島研究

漁業

村土手報告

(1) 農業の大切さ → いかにも世の中が進歩して  
「人間は生あるもの」「生きても命あるもの  
を食べてないと生きていけない。  
鶏 豚肉 鶏肉・サカナ・カキ・アツビ・貝類

植物(米、麦、シヤカバ、野菜) ⇒ みんな生きていて命ある。  
茶(茶葉) 実(果実) 根(根菜)

(2) ことから、皆さんは野菜苗を植えてもらう  
「植物が生息するため必要な10大元素」がある

「CHONSPKCaMgFe」⇒ 10大元素  
で調べる。

# 朝市の様子



# 「野菜で笑顔をつなぐ店」



2012 CALENDAR  
岩手中央青果株式会社

野菜で  
笑顔をつなぐ店



朝市 8月13日  
参加者募集中!  
7/8 (日) 7/8 (月) 7/8 (土)  
どなたでも、お楽しみいただけます。



SANYO

# 高齢者介護施設事務長のコメント

- 「自分自身も被災して仮設住宅に住んでいる。以前は近所を散歩して季節を感じたりしていたが、今はできない。土いじりをする場があることで季節を感じることができる」
- 「自分で作ったものを食べることで、生きることについて考える機会になる」
- 「施設入所者だけで作付けや収穫はできない。地域の方々を呼んで関わる機会になっている」
- 「薫製や漬け物作りもみんな楽しんでる」
- 「どうせやるならうまく作りたい。肥料のやりかたひとつで育ち方が大きく変わる。家庭菜園といっても素人にはできない。自分は農学部出身でもあるので作り方を教えることにしている」

# 本日のまとめ

- ・岩手県南部では、農業の復興は、産業復興という観点では必ずしも優先順位の高いテーマではない
- ・農業は高齢者の就労場所としては重要
- ・高齢者の就労と健康寿命は相関しているようだが因果は明確ではない。なお、岩手は高齢者の就労率は高いが健康寿命は短い
- ・高齢者の居場所作り・メンタルケアの観点などから、家庭菜園の取組みが行われつつある
- ・単なる生産手段としてではなく、暮らしの豊かさ・人の交流・文化といった概念を含めて農業を考えると、農地があってそこで食べものを作るということは極めて重要
- ・研究者の方には、「農業に関する知識を教えてもらえること」「農業と暮らし/QOLに関する研究」をお願いしたい